

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 24 年 8 月 30 日 (2012.8.30)

【公開番号】特開 2011-31782 (P2011-31782A)

【公開日】平成 23 年 2 月 17 日 (2011.2.17)

【年通号数】公開・登録公報 2011-007

【出願番号】特願 2009-181096 (P2009-181096)

【国際特許分類】

B 6 0 T 13/74 (2006.01)

B 6 0 T 8/34 (2006.01)

【F I】

B 6 0 T 13/74 Z

B 6 0 T 8/34

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 7 月 17 日 (2012.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

E C U と、

該 E C U の指令に応じて回転する電動モータと、

該電動モータの回転を直線運動に変換する回転直動変換機構と、

変換された直線運動を伝達する出力部材と、

該出力部材により推進されるピストンによりブレーキ液圧を発生するマスタシリンダと
からなる電動倍力装置において、

前記電動モータは、少なくとも一側に開口部を有する筒状の第 1 ハウジングと前記開口
部を塞ぐ第 2 ハウジングとを有し、

該第 1 ハウジングの内側に環状のステータが収容され、

前記第 1 ハウジングの外周には前記ステータの近傍に前記 E C U を収納する E C U ケーシ
ングが取付けられ、

前記第 1 ハウジングの軸方向の中間部で前記 E C U ケーシングが取付けられる箇所に貫
通孔を設け、

該貫通孔を通して前記ステータと前記 E C U とを一定の形状を有する導線で接続したこ
とを特徴とする電動倍力装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の電動倍力装置において、前記ステータは、前記開口部側で前記導線に
接続される電動倍力装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の電動倍力装置において、前記導線は、バスバーとされた電動
倍力装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の電動倍力装置において、前記電動モータのロータは、前記第 1 ハウジ
ングに嵌合された軸受と、前記第 2 ハウジングに嵌合された軸受とによって支持されてい
る電動倍力装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の電動倍力装置において、前記回転直動変換機構の回転を検出する回転検出手段を有し、前記回転検出手段は、前記第 2 ハウジングに固定されている電動倍力装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の電動倍力装置において、前記 ECU ケーシングは、前記第 1 ハウジングに固定される側に開口し、該開口は、前記第 1 ハウジングによって閉塞されている電動倍力装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の電動倍力装置において、前記第 1 ハウジングの内側に周方向に延びる段部が形成され、該段部に環状のステータが取付けられる電動倍力装置

。

【請求項 8】

ECU と、
該 ECU の指令に応じて回転する電動モータと、
該電動モータの回転を直線運動に変換する回転直動変換機構と、
変換された直線運動を伝達する出力部材と、
前記出力部材により推進されるピストンによりブレーキ液圧を発生するマスタシリンダとからなる電動倍力装置において、
前記電動モータは、少なくとも一側に開口部を有する筒状のフロントハウジングを有し、
、
該フロントハウジングの内側には、マスタシリンダ側に、周方向に延びる段部が形成され、
該段部には、前記マスタシリンダの反対側から挿入された環状のステータが取付けられ、
、
前記フロントハウジングの外周には前記ステータの近傍に前記 ECU を収納する ECU ケーシングが取付けられ、
前記フロントハウジングの開口部をリヤハウジングで塞ぎ、
前記フロントハウジングの軸方向の中間部で前記 ECU ケーシングが取付けられる箇所
に形成される貫通孔を設け、
該貫通孔を通して前記ステータと前記 ECU とを接続する一定の形状を有する導線を設けたことを特徴とする電動倍力装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の電動倍力装置において、前記ステータは、前記開口部側で前記導線に接続される電動倍力装置。

【請求項 10】

請求項 8 または 9 に記載の電動倍力装置において、前記導線は、バスバーとされた電動倍力装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するため、本発明は、ECU と、該 ECU の指令に応じて回転する電動モータと、該電動モータの回転を直線運動に変換する回転直動変換機構と、変換された直線運動を伝達する出力部材と、該出力部材により推進されるピストンによりブレーキ液圧を発生するマスタシリンダとからなる電動倍力装置において、前記電動モータは、少なくとも一側に開口部を有する筒状の第 1 ハウジングと前記開口部を塞ぐ第 2 ハウジングとを有し、該第 1 ハウジングの内側に環状のステータが収容され、前記第 1 ハウジングの外周には前記ステータの近傍に前記 ECU を収納する ECU ケーシングが取付けられ、前記第

1 ハウジングの軸方向の中間部で前記ＥＣＵケーシングが取付けられる箇所に貫通孔を設け、該貫通孔を通して前記ステータと前記ＥＣＵとを一定の形状を有する導線で接続したことを特徴とする。